

7/
21



愛媛 CATV 動画

町内で最も早い開催 県境夏まつり「一本松」



①



②

① なーしくんも祭りに参加。子どもたちに囲まれて大人気②笑顔で茅の輪を抜けていく小学生

▲ 本松プール駐車
場周辺で『県境
夏まつり「一本松」』(同
実行委員会主催)が開
催され、大勢の来場客
で賑わいました。

ステージでは、地元
の園児や小学生らによ
る歌や踊り、中学生に
よる吹奏楽演奏などが
あり、会場を盛り上げ
ました。また、お楽し
み抽選会や、けだまよ
しおさんのライブなど
も行われました。

祭りのフィナーレは
打上花火が夜空を彩
り、来場者から歓声が
上がりました。祭りに
参加した松平悠希くん
(二本松小5年)は、「楽
しかったので、また来
年も来たい」と満足し
た様子でした。

会場近くの出雲大社
では無病息災を願ひ茅
の輪をくぐる「輪抜け」
もあり、たくさんの方
が次々と輪を抜けてい
きました。

8/
5



愛媛 CATV 動画

沿道華やか愛南音頭披露 城辺夏まつり



①



②

① 素早い動きを披露する月心塾の空手道演武②華やかな愛南音頭が来場者を楽しませました

城 辺商店街一円で
「城辺夏まつり」
(同実行委員会主催)
が開催され、たくさん
の方が訪れて夏の風物
詩を楽しみました。

商店街は、伊勢町交
差点から古町交差点
までが歩行者天国とな
り、城辺小トランペツ
ト鼓隊や、町内7団体
が参加した踊り連によ
る愛南音頭が披露され
たほか、特設ステージ
では愛南空手道演武や

ひめキュンフルーツ缶
ライブなどが行われま
した。

プラザじょうへん横
の空き店舗では、自分
のぬり絵がスクリーン
に流れる「紙アプリで
遊ぼう」などもあり、
子どもたちは楽しんだ
様子でした。

家族と訪れた安岡永
悟くん(城辺小1年)
は、「スタンプラリー
が楽しかった」と笑顔
でした。

8/
13



愛媛 CATV 動画

真夏を楽しむ シーパークふなこし夏祭り



①



②

①夏祭りの幕開けを告げる巨大クラッカー②家族連れらで賑わったスーパーボールすくい

船 越漁港公園周辺で「シーパークふなこし夏祭り」が開催され、多くの方が来場して祭りを楽しみました。

や、カラオケ大会、お笑い芸人ひめころんのライブなどがあり、会場を盛り上げました。祭りは、西海音頭と打上花火でフィナーレを迎え、会場を訪れた人を楽しませました。ステージで歌を披露した中尾綾音さん（東海小6年）は、「ボールすくいが楽しかった。花火は迫力があつてすごかった」と笑顔でした。

8/
21



愛媛 CATV 動画

愛南サンバで最高潮 御荘夏まつり



①



②

①軽快なリズムで愛南サンバを踊る参加者②「ちびっこのどじまん」で歌声を披露する小学生

町 内の夏祭りの最後を飾る御荘夏まつりが行われ、商店街はパレードの見物客などで賑わいました。観自在寺の境内で行われた「ちびっこのどじまん」を皮切りに、台風の影響で御荘文化センターに変更になったメインステージではレーモンド松屋さんのライブなどが行われ、祭りを盛り上げました。商店街では、平城小

トランペット鼓隊を先頭にパレードが行われ、参加団体が愛南サンバのリズムに乗って、軽快な踊りを披露しました。祭りのフィナーレには、観栄橋付近から打上花火が上がった。訪れた人を楽しませました。高平遥菜さん（城辺小4年）は「レーザーに雲の形が映つてすくきれいだった」と目を輝かせました。

7/27



愛媛 CATV 動画

活魚車で被災地に 愛南から水を届けるプロジェクト



①水を載せて出発する愛南漁協の活魚車②老人福祉施設の貯水槽に給水する愛南漁協の職員

7月の西日本豪雨で被災して、断水した宇和島市吉田町や三間町の老人福祉施設等へ愛南から水を届けるプロジェクトが行われました。

施設の生活用水不足を緩和しようと、御荘診療所などの施設を持つ公益財団法人正光会と愛南漁業協同組合、松平水産などが協力して行ったもので、7月15日から毎日、活魚車

を使って生活用水を運搬しました。50人以上の方が利用

する特別養護老人ホームサンランドでケアマネージャーを務める池田茂昭しげあきさんは「断水当初は、職員が500リットルタンクを車に積んで何度も水を汲みに走っていた。通常の業務に支障が出ていたので、水を運んでもらいとても助かっている」と話しました。

7/24

幼稚園教職員が ぎよしよく教育体験



ぎよしよく教育を体験し、愛南町で釣れる魚について学んだ幼稚園の教職員

愛媛県国公立幼稚園・こども園教育研究協議会の南予支部実技研修会が、あいな幼稚園で開催され、南予管内から42人の教職員が参加して、愛南町が進めるぎよしよく教育を体験しました。

参加者は、園児の気持ちになつて魚釣りや、鯛さばき、鯛のピザロール作りに挑戦しました。

7/24

「いちごの里」利用 者がプール実習



御荘 B&G 海洋センタープールでカヌー実習を行う「いちごの里」の利用者

御荘 B&G 海洋センタープールで、知的障害者支援施設「いちごの里」の利用者によるプール実習が行われました。

毎年この時期に行われているもので、利用者は、体育館で準備運動を行った後、プールに移動して職員のサポートを受けながらカヌーや水泳などの実習を楽しみました。

7/24

夏の夜空に感動 ワクワク体験教室



惑星を観測するため、大きな望遠鏡をのぞき込む参加者

一 本松中学校で、町内の小中学生16人が参加して、「ワクワク体験教室 夏の夜空を見よう！」が開催されました。

子どもたちは、講師の菊地泰三先生の話を聞きながら観測し、金星の欠けた様子や月の大きなクレーター、木星の縞模様などが見えるたびに歓声を上げました。

7/25

全小学校にAED 福島先生から贈り物



福島トラヲさんからの寄付で全小学校に整備されたAEDと図書（船越小学校）

町 内の全小学校にAED（自動体外式除細動器）各1台と図書購入費1年分に相当する図書が整備されました。

長年にわたって町内の小学校教諭を務め、昨年亡くなった福島トラヲさんが小学生のために寄付してくださいました。これで町内の小学校にはAEDが2台ずつ置かれることになりました。

7/26

全国町村会長来庁 復興に向けて激励



愛南町役場を訪問した荒木泰臣全国町村会会長（右）と岡田敏弘副町長

全 国町村会の荒木泰臣会長（熊本県嘉島町長）が豪雨災害で被災した県内の自治体に派遣されている熊本県の自治体職員の激励を兼ねて愛南町役場を訪れました。

岡田敏弘副町長が町内の被災状況などを説明すると、荒木会長は、復興に向けた激励の言葉を述べました。

8/2

夏場の電気事故防止 独居高齢者宅無料点検



独居高齢者宅で漏電調査を行う南宇和電気工事組合の会員

南 宇和電気工事組合と四国電力、四国電気保安協会が一本松地域の独居高齢者宅で漏電調査や電気設備の無料点検を行いました。

8月の「電気使用安全月間」に合わせて行われたもので、訪問先では、同組合の西崎良文組合長らが過剰なたこ足配線などを確認し、注意を呼びかけました。



愛媛 CATV 動画

8/
2



愛媛 CATV 動画

「ひまわりの絆」で 事故防止呼びかけ

京 都府から全国に広がり、命の大切さや交通事故防止を呼びかけている「ひまわりの絆プロジェクト」があいな幼稚園で行われました。園児や地域の方など約100人が参加して、愛媛県警察音楽隊の演奏や愛南署劇団「なーし一座」の公演を楽しみながら、交通事故根絶の意識を高めました。



愛媛県警察音楽隊の演奏を楽しみながら交通事故根絶の意識を高める参加者

8/
1~3



愛南町子ども親善 訪問団が篠山市へ

2 泊3日の日程で愛南町の子とも親善訪問団25人が姉妹都市である篠山市を訪問し、市の小学生と交流を行いました。昨年、篠山市の小学生が愛南町を訪れたことに続く2度目の開催となり、一行は、陶芸体験や篠山城跡の散策を通じて、篠山市の文化に触れ、新しい友達と夏休みの思い出を作りしました。



篠山市に到着し、歓迎を受ける愛南町子ども親善訪問団

8/
5

女子校交流会で 夏の思い出づくり

全 校児童9人の東海小学校が全校児童8人の西予市立大野ヶ原小学校を招いて、交流学習会を開催しました。海と山という異なる環境にありながら、同じような規模、児童全員が女子という2校。児童は東海公民館中玉分館で海の活動やバーベキューを楽しみながらひと夏の思い出を作りしました。



中玉分館前の海で交流学習会を行った東海小学校と大野ヶ原小学校の児童

8/
7

高齢者叙勲受章 おめでとーございませう

長 年にわたって教育の振興に尽力された清水岩門さんと小松宗治さんに6月1日付で瑞宝双光章が授与されました。清水さん宅では、8月7日に愛媛県南予地方局の佐伯登志男局長が訪れて伝達式を行いました。両氏の今後のご多幸をお祈り申し上げます。おめでとーございませう。



瑞宝双光章が授与された清水岩門さん(右)と佐伯登志男南予地方局長

8/
15

姉妹都市交流 篠山市のデカンショ祭に参加



8月15日、16日の2日間、愛南町の姉妹都市である兵庫県篠山市で「第66回丹波篠山デカンショ祭」が開催され、たくさんの方が夏の風物詩となった祭りを楽しみました。



①総踊りに参加した愛南町職員の一団②若手職員で結成した篠山市役所連の皆さん

見物客や観光客らも参加して、唄と太鼓・笛の音色に合わせて踊ります。途中、踊り手が一斉に「デツカンショ〜」という掛け声を響かせると、会場は一気に熱気に包まれました。

15日には愛南町職員の一団も総踊りに参加し、事前に篠山市役所の職員の方から踊りを教えてもらうなど交流を深めました。

本日!海日和!! vol.94 「ゆりかごの中で (サンゴの住人 その8)」

海の中には植物のように見えるのだが、実は動物であるという生き物がたくさんいる。サンゴも動かないので植物だと思っている人も多いが、小さなプランクトンを捕らえて食べている立派な動物である。

今回紹介するウミシダも植物のように見えるのだが、実は動物である。体の中心から何本も生えている羽根のような腕が、シダの葉に似ていることからこの名がついたようである。形も名前も植物のようで本当に紛らわしい。

この腕の中をじっくり探していると、運がよければウミシダヤドリエビを見つけることができる。体の色をウミシダと同じに変化させるた



ウミシダとウミシダヤドリエビ

め、見つけるのが難しい。おまけに、体長が1cmと小さく、せつかく見つけることができて、なかなかピントを合わせることができない。

今回は、何とかピントを合わせることができた。ウミシダの幾何学的な模様と、小さなエビとの対比が美しいお気に入りの写真になった。

(撮影地：鹿島)

愛南サンゴを守る会 西尾知照 ともてる